

令和4年度第4回福島県原子力発電所安全確保技術検討会 開催結果

- 1 日 時：令和4年7月26日（火曜日）16時00分～16時25分
- 2 場 所：福島県庁北庁舎2階「プレスルーム」
- 3 出席者：別紙出席者名簿のとおり
- 4 議事録

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

それでは只今より、令和4年度第4回福島県原子力発電所安全確保技術検討会を開催致します。早速、次第にありますとおり、確認結果報告書（案）について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

それでは、午前中に開催されました廃炉安全監視協議会の中で専門委員から御指摘があったことを踏まえ、いくつか修正しておりますので、その内容を御説明致します。

5ページをお開き下さい。午前中の廃炉安全監視協議会の結果を記載しております。第2回廃炉安全監視協議会の確認概要のところには、東京電力と資源エネルギー庁から汚染水発生量の更なる低減について、原子力規制庁から審査書について説明を受けるとともに、事務局から確認結果報告書（案）を報告し、確認を行ったということを記載しております。

次に、専門委員の先生から施設の場所がどこに設置されるのか明確にされていないという御指摘がありました。11ページをお開きください。設備の位置、配置がわかる図を追加しております。大熊町と双葉町に跨がる形で第一原発の敷地はあるのですけれども、そのうち双葉町側にALPS処理水希釈放出設備が設置されます。

次に、77ページをお開き下さい。専門委員からこの施設が長期間運用されることになるため、それがわかるように記載するのが良いという御意見がありました。そのため、ここの3行目にその事を追記しています。

次に80ページをお開き下さい。最後の矢羽根に出典が記載されていませんでした。これは令和4年度第3回の技術検討会でいただいた意見ですので、そのことを追記しています。

それから次に、85ページをお開き下さい。これも専門委員からの御指摘です。先ほど同様に「長期間に及ぶ運用が想定されることから」というのを最後のパラグラフの「本計画が実行されるにあたり」の後に記載しております。

最後に「また」以降、「確認事項において、今後東京電力に報告を求めることとしている事項（測定対象核種の選定、設備異常時の公表、設備の保守・点検計画、モニタリングにおける異常値の設定）についても確認していく。」を追記しております。

午前中の廃炉安全監視協議会での御指摘を踏まえた修正は以上です。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

すみません。配付している報告書に修正の漏れがあるので、今、口頭で修正させていただきます。先ほどの廃炉安全監視協議会では、処理水の取り扱いが長期に及ぶため、東京電力

の取り組み状況について継続して確認していく必要があるという御意見をいただきました。そのため、85 ページの下から 4 行目、取組状況等について確認していくとありますが、「確認していく」の前に「継続して」を追記してください。併せまして、77 ページの上から 6 行目にも同様の文章がありますので、「継続して」を追記お願いします。その 2 点、口頭で修正させていただきます。

○事務局

事務局ですが、もう 1 点修正箇所があります。85 ページに参考資料を記載しておりますが、次のページに記載を移動しております。以上になります。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

報告書案の修正箇所は以上となります。それでは、技術検討会の構成員とともに、報告書案について、この場で最終的な決定をしたいと考えています。大熊町から順に御意見をいただけますでしょうか。

○大熊町（鈴木課長補佐）

大熊町です。これまで専門委員の方の御意見を聴きつつ議論をしてきました。議論は尽くされたと思っております。この報告書については特に意見はございません。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

はい、ありがとうございます。それでは、双葉町いかがでしょうか。

○双葉町（中野課長）

はい。双葉町です。今回の報告書について、専門委員の方にも見ていただき、計画に関し周辺地域の安全は確保されるということが確認されたというのであれば、特段、意見はございません。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

ありがとうございます。続いて檜葉町お願いします。

○檜葉町（菅井主任主査）

はい。檜葉町としても、専門委員の方に十分確認いただいたという事であれば、内容に関し申し上げることはありません。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

ありがとうございます。続いて富岡町お願いします。

○富岡町（鎌田係長）

はい。富岡町です。富岡町につきましても、廃炉協、技術検討会、モニタリング評価部会において各専門委員の方からいただいた御意見が報告書に反映されているのであれば、特に問題ないと考えております。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

ありがとうございます。それでは環境放射線センターからお願いします。

○環境放射線センター（関谷次長兼課長）

環境放射線センターです。特に意見はございません。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

ありがとうございます。それでは、放射線監視室長お願いします。

○放射線監視室（三浦室長）

これまで、専門委員の方とともに十分議論を尽くしたと思います。特に意見はありません。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

はい。ありがとうございます。構成員の方からは特に意見はありませんので、御了承いただけたと思います。オブザーバー参加されている市町村の方は、御意見等ありますでしょうか。御意見あるようであれば、挙手ボタンでお知らせください。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

よろしいでしょうか。

それでは、この報告書案につきましては、特に異議がないとのことなので、技術検討会の報告書として取りまとめたいと思います。

先ほど口頭で修正した部分に併せて、5ページに現在開催している第4回技術検討会の確認概要が空欄になっているので、追記させていただきます。事務局から当該箇所に記載する文案を口頭でお願いします。

○事務局

5ページ目の確認概要になります。ここに、「令和4年度第2回廃炉安全監視協議会での指摘を踏まえ修正した確認結果報告書（案）を報告し、了承された。」という内容を記載したいと考えております。以上です。

○議長（伊藤原子力安全対策課長）

今説明した内容を反映した最終的な報告書を事前了解願いが提出されている大熊町、双葉町に後ほど通知の文書とともにお送り致します。よろしくをお願いします。

それでは、議事は以上となります。令和4年度第4回技術検討会を終了致します。本日はありがとうございました。